

はじめに 省エネとゼロカーボン ～地球と未来のこどもたちのために～

◆ 気候危機の原因は二酸化炭素

地球温暖化に起因する**異常気象**や**気象災害**が世界で頻発し、気候変動問題は「**気候危機**」とさえ言われるほど、私たちの生活に大きな影響を与えるようになっており、その大きな原因が、**人類の化石燃料消費**による大気中の二酸化炭素の増加です。

◆ 対策のキーワードは「2050 ゼロカーボン」

2019 年 12 月、長野県は、「**2050 年二酸化炭素排出量実質ゼロ**（2050 ゼロカーボン）」を宣言しました。全国にさきがけて、ゼロカーボンを明確な目標にすえたのです。

（※カーボンニュートラル、脱炭素も、ゼロカーボンとほとんど同じ意味で使われています。）

◆ “省エネ”が最重要

私たち長野県地球温暖化防止活動推進員有志は、2020 年夏に最初の『夏の省エネガイドブック』を発行しました。その後、冬版、夏版と交互に回を重ねて、6 年目の夏を迎えました。

当初は、コロナ禍の中で、ゼロカーボンに向けた省エネ対策を皆さんにお知らせしたい、実践してほしいという思いから、ガイドブックを充実させてまいりました。昨今は、エネルギー価格の高騰と、地球温暖化の深刻化から、対策の必要性はますます高まっています。

ゼロカーボンを実現するための長野県の実行計画では、**エネルギーは 70%の削減が必要です**。省エネが最重要となる理由はここにあるわけです。したがって、このガイドブックは、「省エネ」を主体に構成されています。大きな目標ですが、省エネにはいろいろな方法がありますので、皆が、自分たちのできることを考え実践していくことで目標に近づくことができます。

◆ 省エネ以外の取り組みも必要

ゼロカーボン実現のためのもう 1 つの大きな柱として「**再生可能エネルギー**」の導入があります。目標は 3 倍以上です。家庭でもできることがたくさんありますので、ガイドブックの中でも紹介しています。（㊦P22）

そのほかに、**森林資源の育成と活用**、**プラスチックの削減**（㊦P29）等も、ゼロカーボンの実現につながり、未来の地球を守る大きな力となります。

美しい地球と子どもたち、孫たちの未来のために、少しでも役立つことを祈念して、まえがきとします。

2025 年 7 月吉日 長野県地球温暖化防止活動推進員有志代表 宮澤 信

